

平成 21 年 8 月 20 日

熊本県知事 蒲島郁夫 様

熊本県農林水産部 農村整備課 大薄 孝一 様

上益城地域振興局 農地整備課 原口 修 様

宇城地域振興局 農地整備課 中野 学 様

熊本県土木部道路整備課 西山 隆司 様

熊本昆虫同好会会長 富嶋雄治(呼掛け人)

日本野鳥の会熊本県支部長 高野茂樹

## 上益城地域周辺の農村環境整備における固有生態系への配慮の要望

上益城地域及び宇城地域の山間地の水田は、谷間や斜面に開かれた谷戸田や棚田が多く、農家の負担はかつて大変大きなものでした。近年では一定の圃場整備がいきなり、深く足を取られる湿田はほとんどなくなりました。この地域の生物の多様性は過去の圃場整備で縮小をみながらも、1 期目の圃場整備では一度に整地する範囲が狭く、手を付けない法面(土手)と溜池があったことなどから、湿生生物群や里地の生物群、九州脊梁山地系の生物群などが残され、現在でも自然豊かな地域として知られています。

この地域における近年の動きとして、国内の平地や外国産の農作物との競争に対応するため、また専業農家の機械化(大規模化)、高齢化する農業従事者の草刈作業の軽減への要望なども踏まえ、さらに広い範囲を統合した圃場整備が県内中山間地に進行していく見込みとなっており、本地域はその筆頭に挙げられています。また、山都町には九州横断自動車道とインターチェンジの開設を見越して、町の発展の方向性を新たな産業(工場)誘致か、自然の豊かさを前面に出すべきか模索する動きもあると聞きます。

上益城地域周辺の谷戸的な農村環境の広がりや県内でも最も広く、生息する生物の多様性においても特筆すべきものです。具体的には、ゲンゴロウ、タガメなど水生昆虫の九州最大の産地であること、里山の減少種として近年取り上げられるサシバやトノサマガエルなどで県内における生息の中核地となっていること、山地性の植物が山付きの畦や法面に彩り良く生育していることなどが挙げられます。また、2008 年 5 月には「通潤用水と白糸台地の棚田景観」が国の「重要文化的景観」に指定され、自然や景観が優れた地域であるとの認識は、県内にとどまらず広く知られるところとなっています。

このように本地域は豊かな自然がみられ、しかもその質と認知度は九州でも最高度です。また、効率化による競争力の改善に限界があることを考え合わせると、自然資源や景観を中心とした価値創出と町おこしをしていくための資源を保存していくことが得策であるといえます(農業基盤整備、工場誘致そのものに反対するものではありません)。しかし、本地域において今後なされる農村整備が効率を過度に優先したものとすると、優れた自然のシンボルとなる谷戸や里地の生物の多様性が大幅に縮小することが懸念されます。2001 年の土地改良法の環境配慮面での改正では「環境との調和への配慮」が原則化され、社会的にも農地が担う多面的な機能を保存することが求められています。そこで、ほとんどが県と町の事業となる圃場整備等の農村整備における生態系への配慮にあたっては、以下の点に留意して効果的な方法を検討していただくよう要望いたします。

- 1) 本地域は特に自然が豊かで、県内の生物多様性保全上の鍵となる地域であり、地域特性を十分把握したうえで標準的な保全手法を構築するなど、自然資源の質と量を効果的かつ確実に保存する。
- 2) 溜池をできるだけ自然な状態で残し、谷戸の改変にあたっては、工事中の水生生物や両生類等の資源保存のため事前に退避場所を設ける等の配慮をおこなう。
- 3) 圃場と排水路等の形状は、谷戸に大きな分断を生じないもの、生息空間に配慮したものを検討する。

なお本要望書には、その詳細を説明した「要望書の趣旨の説明」と、生物多様性保全の背景及び実務者への技術的な提案を含む「資料」を添付いたします。

注釈)

- ・ 内容を理解していただくため、以下のような構成の資料を添付しました。
- ・ ページは資料のページ番号で、枚数ではありません。
- ・ 資料には重要な種の位置を示唆する地図情報などが含まれるため、非公開としています。

## 要望書の詳細な内容 各論の説明資料 等

- ◆ 要望書（詳細）
  - 総論 . . . . . 1 ページ
  - 各論 . . . . . 4 ページ
  - 概念図 . . . . . 6 ページ
  - 関連する地域（概念） . . . . . 7 ページ
  
- ◆ 資料 1 農水省による生物多様性資料 . . . 9 ページ
  
- ◆ 資料 2 各論の内容の説明 . . . . . 11 ページ  
工程上・保全手続きなど、仕組みに関する  
課題総括を 13～14 ページにまとめています。
  
- ◆ 資料 3 谷戸の生物と環境（写真） . . . 22 ページ
  
- ◆ 資料 4 ラムサール条約第 10 回締約国会議  
の「水田決議」 . . . . . 24 ページ